

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 令和4年9月8日

送信先: report@r-ict-advisor.jp

派遣決定番号

報告回数 2日目

## 令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	基山町	代表者名	町長 松田 一也
担当者部署	企画政策課	連絡先電話番号	0942-92-2188
担当者役職	係長	担当者氏名	江上 真太郎
		連絡先E-mail	
住所	8410204 佐賀県基山町大字宮浦666番地		

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	渡邊 智之
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	農業DX等を推進するためには町職員のDXのスキルや知識も必須となる。しかしながら当町は今年度DX部署も立ち上がったばかりであり、機運を高めることと基礎からDXを学ぶ必要がある。この度アドバイザーから専門用語を使わず、職員に対しわかりやすい表現でDXについての研修を行っていただいた。それは当町が求めるものであり、今後のDX推進体制を進める上で効果的な後押しとなった。
アドバイザーへの要望事項	次回は12月2日を予定しておりますので、今回までの当町の状況を見たと、特にスマート農業に対する助言をいただければと思います。

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和4年7月5日	支援・助言（実地）	有	令和4年7月21日	152
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和4年7月26日	支援・助言（実地）	9時00分	16時00分	60
				活動時間（分）	360
3-2. 派遣場所	会場名	基山町役場	最寄駅	JR基山駅	
	所在地	佐賀県三養基郡基山町大字宮浦666番地	最寄駅からの交通手段	タクシー・コミュニティバス	

### 4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	1企業、職員16人	17人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	①基山町のDX体制を推進するために、DX推進計画を作成したい。 ②地域の産業に対しスマート農業等に関する助言をいただきたい。 ③基山町のDX体制を推進するために、職員のDXに対する意識づけを行いたい。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	①DX推進計画を円滑に作成し、基山町の農産物のDX推進に向けた足がかりを作る。 ②地域の産業に対し、スマート農業の知見を深める。 ③職員のDXの意識づけを行うことにより、基山町のDX推進の機運を高める。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	①基山町のDX推進計画の作成の参考となる他自治体の参考事例を紹介していただいた。 ②地域の企業の方にスマート農業に関する助言をいただいた。 ③長期的な視点のDXをイメージするため、基山町の各課の情報化リーダーが参加するワークショップを行い、職員の意識改革を行った。ワークショップでは10年後を見据えた基山町の課題を考え、それに対するアイデアを検討し、町長による発表・議論を行い、DX推進の機運を高めた。	

	これに対するアンケートは、町長による職員への説明と併せて、DX推進の促進と伺った。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的に記入下さい)	①については、基山町のDX推進計画に対して、具体的な作成イメージができた。 ②については、相談のあった企業がスマート農業に役立つ補助金等の情報を得ることができた。 ③については、職員が長期的な視野でDXを考える手法を学ぶことができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的に記入ください)	DX推進計画については今年度中に作成する予定であり、詳細については今後煮詰めていく予定である。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 職員参加型のワークショップを行い、町長・課長による講評を行ったため、アンケートは実施していない。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	基山町DX推進計画を作成し、基山町のDXを推進していく。	

未記入のセルが有ります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。  
 なお、その他を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

## 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



